



心疾患リスクの“見逃し”に挑むスタートアップがMorning Pitchに登壇 健康・観光分野の注目企業として、多摩地域発イノベーションを発信

心疾患リスクの“見逃し”に挑むスタートアップ、Morning Pitchに登壇 地域イノベーション特集として、多摩地域発の健康モデルを発信

毎週木曜朝に開催され、大企業・ベンチャーキャピタル・メディアなど約250名が参加する日本有数のスタートアップピッチイベント「Morning Pitch」において、

2026年2月5日開催 第572回

「地域イノベーション特集～健康・観光分野のスタートアップが手掛ける多摩地域の活性化～」

が実施されます。

Morning Pitchは2013年の開始以来、累計約2,700社のスタートアップが登壇してきた実績を持ち、本回では、地域課題の解決に挑む健康・観光分野のスタートアップが紹介される予定です。

このたび、同イベントに、心臓ヘルスケア分野で在宅・予防を軸とした取り組みを行うスタートアップとして、株式会社ココロミル（本社：東京都新宿区／代表取締役：林 大貴）が登壇することとなりました。

特に心疾患は、強い症状が出る前に突然発症するケースが多く、「自分は大丈夫だと思っていた」「健診では異常がなかった」という人ほど、当事者になる可能性をはらんでいます。

本ピッチでは、こうした、若い方も含め“誰にとっても無関係ではないリスク”を、個人が生活の延長でどう捉え、どう社会につなげていくのかを、実際の地域での取り組みをもとに紹介します。



世界の1年間の死者数
心疾患
約1760万人
がん
約890万人

「短時間検査では見逃されがちな心疾患リスク」への課題提起

心疾患や脳卒中などの循環器系疾患は、自覚症状が乏しいまま進行するケースも多く、日中の短時間検査や定期健診だけでは兆候を捉えきれないことがあります。

ココロミルは、こうした課題に対し、医療現場のみならず、一般の人々が日常生活の延長で心臓の状態を把握するアプローチに取り組んできました。

本ピッチで紹介する「ホーム心臓ドック®」は、病院と同精度の長時間の心電図データを活用することで、心房細動などの「不整脈の兆候」、突然死リスクにつながる「睡眠の質・睡眠時無呼吸症候群(SAS)」「ストレスの兆候」を自宅で検出できるデバイスで、一般の方の「突然死リスクの早期発見」を支援しています。

多摩地域をフィールドにした、地域連携型ヘルスケアモデル

ココロミルは、現在、多摩地域を中心に、自治体や企業と連携した取り組みを進めており、地域課題とスタートアップの技術を結びつけるモデルケースとして活動しています。

今回のMorning Pitchでは、

- なぜ心疾患は「見逃されやすい社会課題」なのか

●なぜ地域からヘルスケアイノベーションを生み出すのか

●自治体・企業との連携による展開可能性

といった観点から、事業の背景と今後の展望を発信します。

ホーム心臓ドックproとは

自宅でできる心電図検査で
突然死や健康のリスクを見つけてます

10種類もの不整脈を 寝ている間に早期発見！

- ① 期外収縮
- ② 発作性上室頻拍
- ③ 心房粗動
- ④ 心房細動
- ⑤ 心室頻拍
- ⑥ 心室細動
- ⑦ 洞停止
- ⑧ 脚ブロック
- ⑨ 房室ブロック
- ⑩ 補充調律

睡眠時無呼吸症候群・睡眠の質 ストレス も
一度の検査で同時にチェック！

ホーム心臓ドック®

世界1位（日本では第2位）の死因である心疾患。その大きな原因のひとつが「不整脈」です。

「ホーム心臓ドック®」は、胸部に小型心電計を貼り付け、9時間以上の長時間計測を行うことで、健康診断（30秒程度の心電図検査）では見逃されやすい不整脈も見つけることができます。実際の検出率は以下のとおりです。

【健康診断での不整脈検出率：約10%】

【ホーム心臓ドック®での検出率：約36%】

さらに、上位モデルの「ホーム心臓ドックpro」では、睡眠時無呼吸症候群（SAS）や睡眠の質、ストレス指標も同時に測定可能。

データは臨床検査技師が解析し、数日以内にレポートを返却。万が一異常が見つかれば、**医療機関との迅速な連携やオンラインクリニックによる専門医フォローまで自宅で完結します。**

Morning Pitch 登壇概要

イベント名：

第572回 地域イノベーション特集

～健康・観光分野のスタートアップが手掛ける多摩地域の活性化～

日時：2026年2月5日（木）7:00～9:15

開催形式：会場＋オンライン（ハイブリッド開催）

会場：Global Business Hub Tokyo

（東京都千代田区大手町1-9-2 大手町フィナンシャルシティ グランキューブ3F）

主催：デロイト トーマツ ベンチャーサポート株式会社／野村證券株式会社

株式会社ココロミルについて

株式会社ココロミルは、心疾患リスクの早期把握を支援するヘルスケアサービスを通じて、「気づきにくいリスクに、気づくきっかけをつくる」ことを目指すスタートアップです。

医療機関や自治体と連携しながら、生活者の負担を抑えた予防的アプローチの社会実装に取り組んでいます。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社ココロミル

広報担当 info@kokoromil.com

ホーム心臓ドック®について：

<https://homeheart.health/products/homeheart-pro01>

株式会社ココロミル公式サイト：

<https://kokoromil.com/>



株式会社ココロミル

—「病気で後悔しない社会へ」をミッションに世界から突然死をなくす—

私たちは、自宅にいながら医療機関と同等の本格的な心電図チェックが手軽にできる「ホーム心臓ドック®」をはじめとする各種事業を展開しています。

長時間のデータ取得により、これまでの健診や人間ドックでは見逃されがちだった心疾患リスクも早期に“見える化”し、突然死などで「今まで救えなかった世界で1億人の命を救う」ことを実現します。

また、取得したデータを通じて、多くの方が自分自身や家族の健康状態を可視化し、健康寿命やQOL（クオリティ・オブ・ライフ）を向上させることを目指しています。

代表取締役社長：林 大貴

所在地 : 〒160-0023 東京都新宿区西新宿6丁目2番16号 菅野ビル2F

設立 : 2021年11月

事業内容 : ヘルスケア及び臨床研究事業

提供サービス : 〈個人向け〉不整脈、睡眠時無呼吸症候群(SAS)、睡眠の質、
ストレスの兆候を心電計を使って可視化する「ホーム心臓ドック®」
〈医療機関向け〉使い切りホルター心電計「eclat」
〈医療機関向け〉動物医療心電図モニタリング、ホルター検査

製品名：eclat（エクラ）

一般的名称：長時間心電用データレコーダ

医療機器クラス分類：管理医療機器（クラスII）、特定保守管理医療機器

主要許認可・認証等：

第二種医療機器製造販売業（許可番号：13B2X10584）

医療機器製造業（登録番号：13BZ201797）

高度管理医療機器販売業・貸与業（許可番号：5新保衛薬第162号）

ISO 13485:2016 認証取得

HP : <https://kokoromil.com/>

株式会社ココロミルのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/98284